

## 3月のほっと岡山

text:はっとりいよ

3/1(金) 2024年震災フォーラム

『今、広域避難を考える 東日本大震災+能登半島地震』



昨秋より始まった休眠預金活用事業「広域避難者支援基盤強化プロジェクト 被災者一人ひとりに向けた災害ケースマネジメントの実践」の一環で実施しました。当事者で支援グループを立ち上げたひろしま避難者の会「アスチカ」の三浦綾さん、広域避難についての第一人者、田並先生の他、鳥取、宮城の支援者のみなさんから、住民票のない地域へ避難することによる困難さ、制度のあり方について対話をしました。

避難当事者の皆さんにもぜひ、ご意見をうかがいたいと思いました。

3/9(土) 「能登地震被災地訪問報告会

～市民コミュニティソーシャルワーカーとして被災地から学んだこと

2/25～27に能登半島へ訪れた際の報告会に参加しました。現地を訪れたメンバーには、以前岡山でホームレス支援「きずな」で活動されていた豊田佳菜枝さんもご一緒でした。



ほっと岡山でも物資支援や訪問でお世話になってきた方です。豊田さんは現在、東北に拠点のある共生地域創造財団に所属して、被災者支援に

取り組んでおり、能登半島地震支援でも現地で支援に携わっています。

3/11(月) キャンドルナイト「ともしびのにわ」(311のキャンドルナイト)

3.11の夜7時3分、全国でキャンドルナイトをしようという呼びかけに応じて、急遽集まることになりました。この時間は原子力緊急事態宣言が発令された時間なのですね。今なお解除されず、全国各地に避難者が散りぢりに存在しています。あちこちで同じ時間に火が灯され、ほっと岡山でもささやかなつどいとなりました。



3/17(日) オンライン\*読書会

『心的外傷と回復』(ジュディス・L・ハーマン 著)の視点から原発事故を考える

30年前に精神科医により書かれた『心的外傷と回復』には、トラウマからの回復について描かれており、原発事故被害も該当するのではと気づき、読書会をやってみよう、『母子避難』著者の吉田千亜さんと企画して実施しました。参加された皆さんと、思い思いの気持ちを聞き合い話し合う時間となりました。導入としてやってみました、継続した読書会を実施することになりました。



今後読書会では、『心的外傷と回復』の後、被害者のケアに止まらず、社会がどう変容する必要があるかについて言及されている『真実と修復』も読み続ける予定です。ぜひご一緒ませんか？

2024.4 4月号  
No.57 [Take Free]

「ほっとおたよりNEWS」は、東日本大震災により岡山県へ避難されている方に向けて無料配布しています

編集・発行：一般社団法人ほっと岡山  
岡山市北区東古松1-14-24 コーポ錦1階  
電話:070-5670-5676  
メール:office.hotokayama@gmail.com



岡山からできる東日本大震災の被災者の支援

今月のInstagram  
インスタから



全国の避難者数  
[令和6年2月1日復興庁調べ]

約29,000人

岡山県の避難者数 816人

# ほっと おたより NEWS

能登半島を訪れた際に見つけた  
大きな虹のはじまりです。  
美しい山並みに輝く光景は  
希望を感じさせてくれる美しさでした。

2月末に能登半島を訪れました。

2月25日～27日まで、福島県郡山市の「よりあいコミュニティソーシャルワークス」さんと一緒に能登半島を訪れました。地震から約2カ月が経過した時期でしたが、断水が続き孤立した地域や、自主避難所での状況を伺い、まだまだ厳しい様子を感じました。

発災当初から、311を経験した各地の被災者、避難者の方たちと、オンラインで幾度となく話しあう機会がありました。「自分たちの経験がいかされないことはつらい」「遠方からでも何かできることがあったら」といった声がたくさん寄せられ、その想いを抱えながら能登半島を訪れました。

広域避難者支援の経験が、少しでも役に立つよう、継続的な支援を続けます。気になる方はぜひ、ご一緒ませんか。

4月より  
ほっと岡山の相談  
曜日が変わります!!  
毎週  
火・金・第2土  
10～16時

\*変更の場合もあります  
カレンダーでご確認ください

## 「相談するほどでもないかもしれない.....」

放射能が不安、  
健康被害のことを  
誰にも話せない...

岡山のことを  
わからない...

母子避難で  
もう限界

相談したいけど  
相談先が  
分からない

さびしい...

これから、  
どこで暮らして  
いこう...

[相談] 電話・来所・メールにて対応  
[時間] 火・木・金・第2土 10:00～16:00

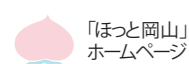
まずはお気軽にご連絡ください。  
秘密厳守ですので、ご安心ください。

ほっと相談  
専用ダイヤル

0120-566-311

[メール] hotokayama@gmail.com

ホームページやフェイスブック、YouTubeでも『ほっと岡山』の活動などをご覧ください。



発行:2024年3月31日  
発行元:一般社団法人ほっと岡山  
〒700-0921 岡山県岡山市北区東古松1-14-24 コーポ錦1F  
TEL: 070-5670-5676  
FAX: 086-230-4561

©2024ほっと岡山 All Rights Reserved  
禁・無断複写・転載



岡山からできる東日本大震災の被災者の支援

# 4月 イベントカレンダー

- …相談日(火・木・金・第2土) 相談員…●はっとり ●司法書士(随時)
- …ほっと岡山主催・共催等
- …他団体イベント、他

\*司法書士による法律相談は随時受け付けます。ほっと岡山事務局まで、お気軽にご連絡ください。

4月より、ほっと岡山の相談曜日が変わります 毎週火・金・第2土10～16時 \*変更の場合もありますので、カレンダーでご確認ください



4月に行われる予定のイベントとその内容です。皆さまのご参加をお待ちしております。ご質問も遠慮なくどうぞ！ HPIはこちら

日	月	火	水	木	金	土
3/31	4/1	2 ●相談員：はっとり	3	4	5 ●映画「発酵する民」	6 ●岡山ひなん者の会
7 ●映画「発酵する民」	8 ●はたけ部(牧山)	9 ●相談員：はっとり	10	11 ●食料支援 ●いま目の前にある トラウマ	12 ●相談員：はっとり	13 ●相談員：はっとり ●岡山ひなん者の会 ●ひみつきち
14	15 ●はたけ部(牧山) ●みどりの映画会(建部)	16 ●相談員：はっとり	17	18	19 ●相談員：はっとり ●くるくるお茶会	20 ●岡山ひなん者の会 ●みどりの映画会(大元)
21 ●入管法学習	22 ●はたけ部(牧山)	23 ●相談員：はっとり	24	25 ●食料支援	26 ●相談員：はっとり	27 ●岡山ひなん者の会
28	29 ●みどりの映画会(宇野)	30 ●相談員：はっとり	5/1	2	3	4 ●岡山ひなん者の会

4月 食糧支援は随時受付しております。毎月2回ほっと岡山にてお渡ししています。詳細やご希望など、お気軽にお問い合わせください。

## 4/5- 映画「発酵する民」

海と山に囲まれた古都・鎌倉。2011年、このまちを「脱原発パレード」で歩いた女性たちが「イマジン盆踊り部」を結成した。彼女たちは、日々の生活の中で浮かび上がってくる思いを唄にして踊り始める。お酒や味噌、パンづくりから生まれた「発酵盆唄」。海水を汲み、薪で火を炊いて塩をつくる「塩炊きまつり」。やがて、風変わりな唄と踊りが人びとをつなげ「平和」の輪を描いてゆく。この映画は、3.11後の鎌倉や葉山での「生活」を描きながら、個性溢れるパン屋や酒蔵も取材。微生物たちの「発酵」の世界や、太陽系の惑星の動きが交差する。そして、人や地域文化がゆっくりと変化していく様子をまるで「発酵」していくかのように映し出す。東日本大震災・原発事故から13年。あの時に生まれたものは、今も確かに続いている。音楽やアート、ジャーナリズムなど異なるジャンルが映画の中に入り込んだ鎌倉発「発酵」ドキュメンタリー！

日時:2024年4月5日(金)～8日(月)  
土・日・月曜13:30/17:00 金曜13:30/19:00  
会場:円結 marumusubi(総社)  
料金:一般1,500円、シニア割(65歳以上)、ハンディキャップ割1,300円、大学・高校生1,000円、中・小学生800円(+1ドリンクチケット)※年齢がわかるもの、障がい者手帳の提示をお願いします。  
予約:ご予約希望の「日時、お名前、人数、電話番号」とをお書きのメールにてお申し込みください。marumusubi.1@gmail.com  
連絡先:090-8110-6987  
主催:円結 marumusubi



## 4/11 阿部大樹×能條桃子×吉田千亜 「いま目の前にあるトラウマ」

ジュディス・L・ハーマンの新著『真実と修復—暴力被害者にとつての謝罪・補償・再発防止策』と、主著『心的外傷と回復』の増補新版のW刊行記念イベント、阿部大樹×能條桃子×吉田千亜「いま目の前にあるトラウマ」が、2024年4月11日(木)19:30より、東京・下北沢の本屋B & Bで開催されます。出演は、阿部大樹(訳者)、能條桃子(NO YOUTH NO JAPAN代

表)、吉田千亜(ライター)のお三方です。来店、またはリアルタイム配信(Zoomウェビナー)と、見逃し視聴(1カ月)でご参加になれるイベントです。要予約、有料。  
日時:2024年4月11日(木)19:30～  
会場:下北沢の本屋B & B  
zoomによるリアルタイム配信あり  
詳細・ご予約・お問い合わせ:本屋B & B  
電話:03-6450-8272  
メール:hello@bookandbeer.com  
主催:みすず書房



## 4/21 入管法学習「私たちはどんな社会を作りたいのでしょうか」

内容:日本は難民条約に批准していませんが、難民として認定され日本での在留を許可される人数は他の先進諸国に比べ極めて少数にとどまっています。難民申請を却下された人びとの多くは帰国を余儀なくされますが、どうしても帰国できない人びとは日本に非正規滞在で暮らしています。昨年成立した改正入管法では、非正規滞在者への処遇が一層厳しくなることが予想されます。非正規滞在者

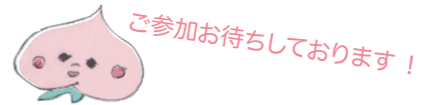
## 毎月 ふるさと催し物だより

内容:岡山県内各地の朝市などの催し物情報がまとめられた『ふるさと催し物だより』という冊子が毎月発行されているのをご存知ですか?岡山県農林水産部農政企画課のホームページにも毎月掲載されています。日差しも暖かく春めいてきたこの頃、お出かけやお買い物の参考にご覧になってはいかがでしょうか。



の外国籍の人びとを支える活動を30年にわたり続けてきたビスカルド篤子さんを講師としてお迎えし、何が問題で私たちができることは何か、お話ししていただきます。  
日時:2024年4月21日(日)  
10:30受付開始 11:00講演  
会場:カトリック倉敷教会  
問合せ:090-2805-7240(山田)  
主催:アムネスティ倉敷  
共催:J-CaRM(日本カトリック難民移住移動者委員会)ユニティ岡山鳥取、カトリック岡山鳥取地区正義と平和推進チーム

# イベントのご案内



## 毎週月・木 はたけ部 \*自由参加

春、ちょっと土いじりしませんか? お気軽にご参加ください

日時:毎週月曜日 13:30～16:00(木曜日も活動できます)  
参加:希望の方はほっと岡山までお申し込みください。  
場所:牧山クラインガルデン集合 \*岡山駅前から送迎あり  
主催:労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団  
\*詳細など、お気軽にお問い合わせください

## 毎週土 岡山ひなん者の会 (旧クラファンミーティング)

日時:毎週土曜日 18:30～20:00(カレンダーを確認ください)  
参加:飛び込み参加大歓迎。避難者支援の意見や一緒に活動したい方、ボランティアの方、大募集です!1月からは能登半島の災害支援についても岡山から出来ることを話しあっています。  
場所:ほっと岡山交流スペース/オンライン  
\*詳細など、お気軽にお問い合わせください

## 第2土 子どもの居場所「ひみつきち」

子どもたちが主体的に、やりたいことを提案してあれこれやっています。気軽に遊びにきて下さいね。

ゆる～く各々好きなことをしたりお話ししたりしているよ。来年度お泊まり宿舎やユースプロジェクトの計画もみんなて話し合おう!  
時間:13:00～18:00(出入り自由、要申込)  
場所:ほっと岡山交流スペース

## 第3金 くるくるお茶会

のんびり集っています!

「どうでもいい話だけど、だべることができる場を!」とのご要望から、くるくるお茶会、はじまります!初めましての方も、どうぞご参加ください。

日時:4/19(金)11:00～15:00 場所:ほっと岡山交流スペース  
参加:無料/10名程度  
\*お昼ごはんを食べるスペースもあります。  
\*運営をお手伝いいただける方、募集しています!

## 毎月 みどりの映画会

人権、環境、などの社会問題をテーマにしたドキュメンタリー映画を毎月2本以上選んで岡山県内の3会場で上映会を開催している小さな映画会です。

日時:4月15日(月)建部公民館  
13:00～『ゴースト・フリート』(90分)  
14:40～19:15『戦地で生まれた奇跡のレバノンワイン』(95分)  
4月20日(土)ほっと岡山(大元)  
13:30～『パブリック・トラスト』(95分)  
16:00～『ゴースト・フリート』(90分)  
4月29日(月)東山ビル(宇野)  
『ザ・トゥルー・コスト』



参加:800円(12本分2年間有効のパスカード8,000円も)  
主催:みどりの映画会 midorinoeigakai@gmail.com

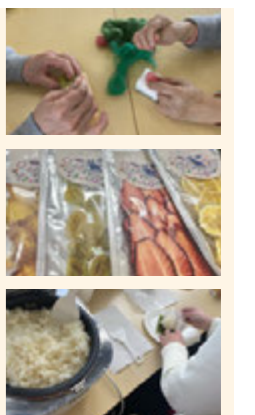
## report 2024.3.10

### 「はじめましてもおひさしぶりも 311に思いを寄せて岡山避難移住者交流会」を開催しました。

久しぶりに、ほっと岡山交流スペース以外での交流会を、岡山県危機管理課と共催にて開催しました。「交流会を開いてほしい」「久しぶりにみんなに会いたい」等、コロナ禍の影響もあったことから、今回の交流会は、多くの方に届いて、ご参集いただけたらと準備をしてきました。大人こども合わせて17名の方が参加、岡山県の職員の方、そして避難者の方も含めボランティアの方たちも12名と、多



くの方と一緒したひとときでした。ご参加ありがとうございました。「やっぱり覗いてみようと思って。」とお立ち寄りいただいた方もいらっしゃり、嬉しい再会でした。はじめて避難者交流会に参加する方もいらっしゃいました。なかなか参加できない期間が長かった方も、「はじめましてもお久しぶりも」、一堂に会した時間となりました。岡山の災害についてのお話に始まり、羊毛を使った手仕事、昼食時には、芋煮とおにぎり、岡山の果物のドライフルーツで、「食べるマインドフルネス」をみなさんと一緒にしました。30分、瞑想しながらの食事が、あっという間で驚きでした。来年は準備から関わってくださる方も大募集です。



## 食料支援は、NPO 法人ジャパンハーベストさんのご協力で、みなさんにお渡ししています。

ほっと岡山では、毎月2回、主にスーパーから提供のあった賞味期限が迫った冷蔵食品やパン等の食料支援を継続的に実施しています。直接取りに来ていただくかたちでお渡ししています。気になる方、希望される方は、お気軽にご連絡ください。この黄色の自動車を見たら、お住まいの地域にも運ばれているかもしれません。子ども食堂などの情報も知りたい方も、どうぞお気軽にご連絡ください。

